

猪名川町立猪名川小学校ほか 7 施設屋内運動場
公募型プロポーザル方式空調整備事業

事業者選定基準

猪名川町

令和 8 年 4 月

目次

第1条. 総則

1. 事業者選定基準の位置付け … P.1
2. 審査方法の概要 …P.1

第2条. 選定方法・体制

1. 選定方法 …P.1
2. 選定体制 …P.1
3. 選定手順 …P.1

第3条. 審査の項目・基準・配点

1. 資格審査 …P.2
2. 提案審査 …P.2

第4条. その他 …P.3

【表1】審査項目および配点等 …P.4

第1条. 総則

1. 事業者選定基準の位置付け

本書は、猪名川町(以下「町」という。)が実施する猪名川町立猪名川小学校ほか 7 施設屋内運動場公募型プロポーザル方式空調整備事業(以下「本事業」という。)の事業者選定に当たり、提案の審査方法および選定基準等を定めるものであり、「猪名川町立猪名川小学校ほか 7 施設屋内運動場公募型プロポーザル方式空調整備事業実施要領書」(以下「実施要領」という。)および「猪名川町立猪名川小学校ほか 7 施設屋内運動場公募型プロポーザル方式空調整備事業要求水準書」(以下「要求水準」という。)と一体のものとする。

なお、本書における用語の定義は、実施要領等による。

2. 審査方法の概要

町は、児童・生徒および施設利用者の安全・安心な教育環境の整備並びに災害時の避難所機能の強化を目的として、小・中学校屋内運動場への空調設備の設置を実施する。

限られた期間内に確実に整備を完了させるため、価格のみならず、施工体制、技術力、実績、施工監理体制および提案内容等を総合的に評価し、最も優れた事業者を選定する。

事業者の選定は、競争性を確保し多様な提案を取り入れるため、公募型プロポーザル方式により行う。

第2条. 選定方法・体制

1. 選定方法

事業者から提出された企画提案書等について、本選定基準に基づき、実施体制、工程管理の方策、価格等に加え、創意工夫や柔軟な発想による具体的な提案内容を総合的に評価し、総合評価点が最も高い事業者を選定事業者とする。

2. 選定体制

提案内容を審査するため、猪名川町立猪名川小学校ほか 7 施設屋内運動場公募型プロポーザル方式空調整備事業プロポーザル候補者選考委員会(以下「選考委員会」という。)を設置する。

選考委員会は、提案内容を評価し、優秀提案者および次点提案者を選定して町に報告し、町はこれを踏まえて優先交渉権者を決定する。

3. 選定手順

本選定は、参加資格を審査する「資格審査」と、資格審査通過者の提案内容を審査する「提案審査」の二段階で実施する。

第3条. 審査の項目・基準・配点

1. 資格審査

書類審査により、実施要領に定める参加資格要件を確認し、本事業への参加可否を判断する。

参加資格要件を満たさない応募者は失格とする。

なお、提出書類に疑義がある場合は、内容確認や追加資料の提出を求められることがある。

2. 提案審査

応募者から提出された提案価格書および企画提案書を審査する。審査に当たり、選考委員会においてプレゼンテーションのヒアリングを実施する。ヒアリング内容は企画提案書と同様に取り扱い、契約上の拘束力を有するものとする。

(1) 提案価格の確認

提案価格が、実施要領に定める提案上限額を超えていないことを確認する。上限額を超える場合は失格とする。

(2) 基礎審査

提案価格書および企画提案書が、要求水準を満たしているかを確認する。

提案内容は、要求水準を満たす旨の誓約および具体的な対応方策を明確に記載すること。

企画提案書に記載されている内容が要求水準を充足すると判断できる場合に、基礎審査を通過したものとする。

(3) 加点審査

基礎審査を通過した応募者の提案内容を評価し、次に示す基準に基づいて点数化し、内容点とする。配点は50満点とし、「【表1】審査項目および配点等」に基づき評価する。

加算点 = 審査項目の得点合計

(4) 提案価格の定量化方法

応募者が提示する提案価格を、次の算式により「価格点」として算出する。

(以下の算式において見積価格および予定価格ともに税抜き)

なお、小数第3位を四捨五入することとする。

価格点 = (最低提案価格 / 当該提案価格) × 50

(5) 優秀提案者および次点提案者の選出

選考委員会は、提案内容の内容点と提案価格に基づく価格点の合計により総合評価点を算出し、順位付けを行う。

総合評価点の算出は、以下の計算式によって行う。

総合評価点	=	【加点審査点】	+	【提案価格点】
(満点 100 点)		(満点 50 点)		(満点 50 点)

選考委員会は、順位付けの結果に基づき優秀提案者および次点提案者を決定し、町に報告する。総合評価点が高点の場合は、提案価格が低いものを優位とし、提案価格が同値の場合は、くじ引きにより最優秀提案者を特定する。

(6) 優先交渉権者および次点者の決定

町は、選考委員会の報告に基づき、優先交渉権者および順位者を決定する。

第4条. その他

町は、公募型プロポーザル方式により最も適した事業者を選定するため、選考委員会を設置する。

1. 事務局は、猪名川町教育委員会事務局教育振興課に置く。
2. 町職員で構成する 5 人の審査委員による選考委員会を設置する。
3. 委員長は、猪名川町随意契約(プロポーザル方式)施行要綱に基づき所管する部長をもって充てる。
4. 選考委員会は、委員長の招集により開催する。
5. 選考委員会は役職名のみ公表する。
6. 選考委員会は、委員の過半数の出席により成立する。
7. 出席委員の過半数の同意により選定結果を確定し、最優秀提案者および順位者を確定する。なお、総得点が6割未満の場合は失格とする。
8. 選定結果は書面通知および町ホームページで公表し、異議は受け付けない。
9. その他必要な事項は、委員長が審査委員に諮り決定する。

【表1】審査項目および配点等

ア 事業推進に関する評価

評価項目	評価視点	配点
事業実施基本方針、実施体制	事業目的に沿い、役割分担が明確な基本方針となっているか。	5点
	事業者は一級建築士等の保有技術者数が充実し、ZEBプランナー資格を有しているなど、体制および省エネ提案能力に優れているか。	
	過去5年間における1億円以上の空調工事実績を有するなど、同種工事の実績が評価できるか。	
	基本方針および実施体制に創意工夫があるか。	

イ 実施計画に関する評価

評価項目	評価視点	配点
設計および施工スケジュール	効率的な実施体制で、グループの場合、役割分担が明確か。	5点
	事業スケジュールと整合した実施体制となっているか。	
	各工程や調整期間を十分に考慮した、実現性の高いスケジュールか。	
	スケジュール遵守のための具体的かつ効果的な工夫があるか。	

ウ 安全配慮に関する評価

評価項目	評価視点	配点
学校現場に配慮した施工時の安全対策と学校運営への配慮	施工時における児童・生徒、教職員等の安全確保策が示されているか。	5点
	騒音・振動等による学校運営への影響に配慮した提案となっているか。	
	作業日・作業時間や停電等への配慮が示されているか。	
	近隣への影響対策および苦情対応が適切に示されているか。	
	学校現場の特性を踏まえた工夫があるか。	

エ 地域貢献に関する評価

評価項目	評価視点	配点
地域経済への貢献	事業実施において、町内事業者が参画予定しているか。	5点
	町内事業者の活用や育成に配慮した体制となっているか。	
	地域経済への貢献について具体的な提案が示されているか。	

オ 設備計画に関する評価

評価項目	評価視点	配点
機器選定理由	機器選定理由が明確で、性能・機能に優れた提案となっているか。	5点
	快適な室内環境を確保するための具体的な工夫があるか。	
	リモコン等の操作性向上に配慮した提案となっているか。	
	故障時の影響を最小限に抑える構成や配慮がなされているか。	
	その他、空調設備の性能・機能面で合理的かつ優れた提案があるか。	

カ 整備計画に関する評価

評価項目	評価視点	配点
学校現場に配慮した整備計画	室内機の設置計画が、教育活動や学校開放に配慮されているか。	5点
	室外機の配置が、敷地利用や景観に配慮されているか。	
	室外機や配管の設置に、安全・防音等の対策が講じられているか。	
	学校現場の特性を踏まえた工夫があるか。	

キ 維持管理に関する評価

評価項目	評価視点	配点
維持管理に関する配慮	学校側の負担軽減に配慮した維持管理の提案があるか。	5点
	ライフサイクルコスト削減の工夫があるか。	
	町や学校が効率的に運転管理できる配慮があるか。	
	故障等の緊急時に迅速に対応できる体制が示されているか。	
	その他、維持管理に関する優れた提案があるか。	

ク 環境配慮に関する評価

評価項目	評価視点	配点
環境負荷軽減への配慮	環境負荷低減に配慮した機器が選定されているか。	5点
	消費エネルギー量の削減など、維持管理面での配慮があるか。	
	廃棄物削減やリサイクル材の活用に配慮しているか。	
	その他、環境負荷低減に関する優れた提案があるか。	

ケ 防災機能に関する評価

評価項目	評価視点	配点
災害時の避難所としての特徴	操作性・更新性に優れ、災害時にも迅速に使用できる設備となっているか。	5点
	避難所として安全な室内環境を確保できる提案となっているか。	
	その他、災害時の避難所機能強化に関する優れた提案があるか。	

コ その他提案に関する評価

評価項目	評価視点	配点
その他の提案	本事業の目的を的確に踏まえた独自性のある提案があるか。	5点
	実現性および具体性の高い提案となっているか。	
	将来的な拡張性や発展性に配慮した提案があるか。	
	町の負担軽減や効率化に関する提案があるか。	
	リスク低減に資する工夫がなされているか。	